ISSN 1881 － 980X

一般社団法人日本科学教育学会
Japan Society for Science Education
発　行：中山　迅
事務局：中西印刷株式会社　学会部内
URL：*http://www.jsse.jp*

2020.4.15
NO.247

科学教育研究レター

JSSE 日本科学教育学会

目　次

■　**理事会だより** ‥‥‥‥ 2
第 287 回理事会報告

■　**選挙管理委員会だより** ‥‥‥‥ 5
役員選挙・代議員選挙のお知らせ

■　**学会賞** ‥‥‥‥ 6
2020 年度学会賞候補者の募集（再）

■　**年会** ‥‥‥‥ 8
第 44 回年会開催案内（第４次）

■　**支部・研究会だより** ‥‥‥‥ 16
新型コロナウイルス感染症に関する研究会の対応について
研究会投稿料に関するお知らせ
2019 年度研究会開催のお知らせ

■　**国際交流委員会だより** ‥‥‥‥21
国際学会参加報告（62）
国際学会開催情報

■　**若手活性化委員会だより** ‥‥‥‥24
日本科学教育学会第 44 回年会若手チュートリアル・スタートパーティ予告（第３報）

■　**編集委員会だより** ‥‥‥‥25
特集のお知らせ
2019 年度第２回編集理事会報告
「科学教育研究」投稿状況および掲載決定状況

■　**学会員の皆様へ** ‥‥‥‥29
移動等による連絡先変更

■　**広報委員会からのお知らせ** ‥‥‥‥30

一般社団法人日本科学教育学会第 287 回理事会報告

（要点のみ掲載）

日　時　2020 年 3 月 21 日（土）14:00～17:00
会　場　ネット会議及び株式会社内田洋行　新川本社　3 階 GM1
出席者　会長 中山　迅，副会長 猿田祐嗣，小川義和
理事 ※宮崎樹夫，青山和裕，※松浦拓也，※益子典文，※内ノ倉真吾，
※益川弘如，※竹中真希子，※北澤　武，※山口悦司，※縣　秀彦，※坂本美紀，
※隅田　学，※出口明子，大谷　忠，山本智一，舟生日出男，※谷塚光典
監事 ※余田義彦
幹事 川上　貴　　※テレビ会議によって参加した．

１．議事要録(案)の承認
○第 286 回理事会議事録(案)を承認した．
２．第 287 回理事会までの電子会議による審議事項と審議結果
○事務局からの発議により，11/30 までに入会を希望した 8 名を電子会議により審査した結果，全員の入会が承認された (12 月 15 日)
○事務局からの発議により，12/31 までに入会を希望した 9 名を電子会議により審査した結果，全員の入会が承認された (1 月 8 日)
○事務局からの発議により，1/31 までに入会を希望した 2 名を電子会議により審査した結果，全員の入会が承認された (2 月 6 日)
○会長からの発議により，新型コロナウイルス感染症に対応する研究会の対応について電子会議により審議した結果，2020 年 3 月末までの対応について承認された (2 月 21 日)
○事務局からの発議により，2/29 までに入会を希望した 9 名を電子会議により審査した結果，全員の入会が承認された (3 月 4 日)
３．報告事項
1) 庶務・事務局
○事務局より文書受理（刊行物送付を含む）や諸対応の報告があった．
2) 経理・会員
○2019 年度中間決算（収入，管理費，事業費，基金・積立金）について説明と報告があった．
○2020 年度（2020 年 7 月～）からの会費等の改定に関するお知らせについて説明と報告があった．
○年会開催時の学生アルバイトの労災保険加入について説明があった．
3) 機関誌編集
○投稿状況，査読状況，掲載決定状況について報告があった．
○2 つの特集の編集状況，査読状況について報告があった．
4) 学会賞
○2020 年度学会賞候補者が募集中である旨の報告があり，候補者の推薦の要請があった．

5) 支部・研究会

○研究会の開催状況，発表件数について報告があった.

6) 調査研究・学術交流・男女共同参画ワーキング

○新型コロナウイルスの影響で CSERES シンポジウムが中止になったことが報告された.

7）国際交流

○ICASE 次期会長選挙について報告された.

○国際学会の中止のアナウンスについて検討していることの報告があった.

8) 年会企画

○第 44 回年会（姫路）の準備状況ついて報告があった.

9) 広報・学会 IT 化

○なし

10) 若手活性化

○2019 年度第 3 回研究会（若手活性化委員会開催）の発表件数・参加者数等についての説明があり，盛況であった旨の報告があった.

○第 44 回年会（2020 年度）における若手活性化委員会企画の準備状況について報告があった.

11) 役員・代議員選挙管理委員会

○代議員及び役員候補者推薦について報告があった.

12) その他

４．協議事項

1) 経理・会員

○退会希望者 15 名を承認した.

現在会員数 1,451 名（正会員 1,240 名，学生会員 148 名，名誉会員 13 名，公共会員 1 名，賛助会員 3 名，シニア会員 46 名）（2020 年 3 月 4 日付）

（前回理事会：1,437 名（正会員 1,237 名，学生会員 137 名，名誉会員 13 名，公共会員 1 名，賛助会員 3 名，シニア会員 46 名）（2019 年 11 月 5 日付））

○会費に関する規定の改定について承認された.

○年会残額の取扱いについて承認された.

○年会開催時の学生アルバイトの労災保険加入に関する支出について承認された.

2) 機関誌編集

○編集委員の変更について承認された.

3) 支部・研究会

○研究会のオンライン開催（試行）について承認された.

○新型ウイルス感染に関する研究会の対応についての期間延長について承認された.

4) 年会企画

○第 46 回年会（2022 年度）を愛知教育大学の担当で開催することが承認された.

5) 代議員及び役員候補者の追加について

○代議員候補者，理事候補者及び監事候補者について提案があり承認された.

6) その他

５．その他

６．次回以降の理事会予定

・第 288 回:2020 年 6 月 20 日(土)14:00~17:00 場所:株式会社内田洋行 新川第２オフィス

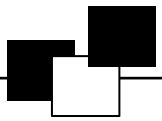
・第 289 回:2020 年 8 月 25 日(火)15:00~17:00 場所:姫路商工会議所

・第 290 回:2020 年 8 月 27 日(木)11:30~12:45 場所:姫路商工会議所

・第 291 回:2020 年 11 月 21 日(土)14:00~17:00 場所:株式会社内田洋行 新川第２オフィス

・第 292 回:2021 年 3 月 20 日(土)14:00~17:00 場所:株式会社内田洋行 新川第２オフィス

一般社団法人日本科学教育学会役員選挙・代議員選挙のお知らせ



役員選挙管理委員会
代議員選挙管理委員会

前号においてお知らせしましたように，次年度（2020 年 7 月 1 日～）以降の役員候補および代議員候補の選挙を実施します.

選挙は以下の要領で，電子投票によって行われます.

ID/パスワードの発送（郵送）　5 月 7 日（木）
投票締め切り　6 月 1 日（月）24：00

電子投票は 5 月 7 日以降，可能になります．投票先 URL につきましては，郵送物に記載しております.

選挙公報は投票先 URL からご確認ください．また，選挙公報は投票終了後には閲覧できなくなりますので，予めダウンロードしていただきますようお願いいたします.

学会賞

公　示

2020 年度学会賞候補者の募集（再）

一般社団法人日本科学教育学会　大塚賞，同学術賞，同国際貢献賞，同論文賞，同科学教育実践賞，同功労賞, 及び同奨励賞の候補者を下記により募集します. 会員の皆様からの多数の推薦をお願い申し上げます.

１．推薦期限

2020 年（令和 2 年）5 月 11 日（月）（必着）

２．推薦資格

(1) 推薦者は会員とする.

(2) 会員は，各賞について，それぞれ 1 件のみ推薦できる.

(3) 各賞の推薦は他薦のみとする.

(4) 推薦者は，推薦書の様式を学会ホームページ（「各書式」からダウンロードできます）で，入手の上，その様式にしたがって作成した推薦書を学会事務局に提出する.

３．受賞資格

(1) 大塚賞：科学教育に関する著しい業績や貢献によって本法人の発展に寄与した会員とする．なお，本賞の受賞は 1 度限りとする.

(2) 学術賞：科学教育において先導的・開拓的な業績や功績を挙げ，科学教育の発展に寄与した会員とする．対象となる業績や功績は，原則として，推薦期限の日から過去 10 年以内のものとする．なお，本賞受賞後さらに顕著な業績や功績をあげた場合には，その部分について受賞対象とする.

(3) 国際貢献賞：科学教育の国際貢献・国際協力研究に関して顕著な業績や功績のあった会員とする．対象となる業績や功績は，原則として，推薦期限の日から過去 5 年以内のものとする．なお，本賞受賞後，さらに顕著な業績や功績をあげた場合には，その部分について受賞対象とする.

(4) 論文賞：科学教育に関する優れた研究を行い，その成果を「科学教育研究」に論文として発表した会員とする. 対象となる論文は, 原則として, 推薦期限の日から過去 3 年以内に発表されたものとする．なお，本賞受賞後さらに優れた論文を発表した場合には，その論文について受賞対象とする.

(5) 科学教育実践賞：科学教育の実践研究に関して顕著な業績や功績のあった会員，または，会員との連携により, 科学教育に従事し, 顕著な業績や功績のあったグループとする. 対象となる業績や功績は，原則として，推薦期限の日から過去 3 年以内のものとする．なお，本賞受賞後さらに顕著な業績や功績をあげた場合には，その部分について受賞対象とする.

(6) 功労賞：学会の管理・運営を通じて学会活動の充実・発展に寄与した会員とする．なお，本賞の受賞は 1 度限りとする.

(7) 奨励賞：科学教育に関する優れた研究を行い，その成果を「科学教育研究」,「年会論文集」,「研究会研究報告」に発表した若手の会員とする．対象となる論文等は，原則として，推薦期限の日から過去 2 年以内に発表され，受理の時点で 39 歳以下のものとする．なお，本賞の受賞は 1 度限りとする.

４．受賞件数

各賞の受賞件数は特に定めない.

５．選考

会員からの推薦に基づいて，学会賞選考委員会が候補者を選定し，理事会が決定する．

６．賞

(1)　本賞は賞状とする．

(2)　賞の贈呈は，2020 年度代議員総会において行う．

７．備考

論文賞の対象は，「科学教育研究」Vol.41，No.2 以降に掲載の論文とする．また，奨励賞の対象は，「科学教育研究」Vol.42，No.2 以降，「研究会研究報告」Vol.32，No.6 以降及び第 42 回・第 43 回年会論文集に掲載の論文等とする．

第 44 回年会 開催案内（第４次）

年会企画委員会・年会実行委員会

＊年会企画委員会・年会実行委員会では，新型コロナウイルス感染拡大を受け，オンラインでの開催も視野に入れて，その対応策について検討を進めております．現在お知らせしております内容に変更が生じる場合は，５月下旬頃，学会Webサイトにてお知らせいたします．

１．日程：2020年8月25日（火）～27日（木）（3日間を予定）

２．会場：姫路商工会議所
（〒670-8505　兵庫県姫路市下寺町 43）
https://www.himeji-cci.or.jp/accessmap/index.html
※懇親会（26 日（水）夕方）は，姫路商工会議所 2 階大ホールで予定しています．

３．主催：一般社団法人日本科学教育学会

４．後援（予定）：文部科学省，兵庫県教育委員会，姫路市教育委員会，
国立大学法人兵庫教育大学

５．スケジュール概要（予定）※プログラム編成により変更になる場合があります．
25 日（火）午前：研究発表
午後：研究発表　理事会（改選前）　顧問・理事・代議員合同会議
26 日（水）午前：研究発表　招待講演（科学教育研究セミナー）
午後：総会・表彰　基調講演　シンポジウム　懇親会
27 日（木）午前：研究発表
午後：理事会（改選後）　研究発表（申込状況により設定）
※この他，各委員会による企画，各委員会の会合等があります．

６．タイムテーブル（予定）　※プログラム編成により変更になる場合があります.

	8月25日（火）		8月26日（水）		8月27日（木）		
8:30			受付				
8:45	受付		8:30～		受付		8:45
9:00	8:45～		インタラクティブ	一般発表／	8:45～		9:00
9:15			セッション	課題研究	課題研究	一般発表	9:15
9:30	課題研究	一般発表	9:00～11:00	9:00～11:00	9:15～11:15	9:15～11:15	9:30
9:45	9：30～11：30	9：30～11：30					9:45
10:00							10:00
10:15							10:15
10:30							10:30
10:45							10:45
11:00							11:00
11:15			招待講演（科学教育研究セミナー）				11:15
11:30	昼食・各種委員会		11:15～12:15		昼食・理事会（改選後）		11:30
11:45	11：30～12：45				11:30～12:45		11:45
12:00							12:00
12:15			昼食・各種委員会	国際交流委員会			12:15
12:30			12：15～13：30	ランチョンMtg			12:30
12:45	課題研究	一般発表		12：15～13：15	課題研究	一般発表	12:45
13:00	12：45～14：45	12：45～14：45			12:45～14:45	12:45～14:45	13:00
13:15							13:15
13:30			総会・表彰				13:30
13:45			13:30～15:15		※発表件数によって設定		13:45
14:00							14:00
14:15			中山前会長挨拶・新会長挨拶				14:15
14:30							14:30
14:45							14:45
15:00	理事会（改選前）	若手活性化			年会実行委員会・		15:00
15:15	15：00～17：00	委員会主催			年会企画委員会合同会議		15:15
15:30		チュートリアル	基調講演		15：00～16：00		15:30
15:45		15：00～17：00	15:30～16:30				15:45
16:00							16:00
16:15							16:15
16:30							16:30
16:45			シンポジウム				16:45
17:00			16:45～18:15				17:00
17:15	顧問・理事・						17:15
17:30	代議員合同会議	若手活性化					17:30
17:45	17：15～19：15	委員会主催					17:45
18:00		スタートパーティ					18:00
18:15		17：30開始予定					18:15
18:30			懇親会				18:30
18:45			18:30～20:30				18:45
19:00							19:00
19:15							19:15
19:30							19:30
19:45							19:45
20:00							20:00
20:15							20:15
20:30							20:30

7．内容：次の内容を予定しています

(1) 基調講演

寺野 隆雄氏（千葉商科大学）「AI を考える・使える・学べる」

第 3 次人工知能（AI）ブームが継続している．科学教育の側面からも，その利用や学習について真剣に議論する必要性が高くなっている．本講演では，AI のとらえにくい性質がなぜ出てくるのかを考察するとともに，AI を使いこなし，また学習・教授するための方法について議論する．

(2) 招待講演（科学教育研究セミナー）

加納 圭氏（滋賀大学）（2019 年度科学教育実践賞）

「インクルーシブ STEM 教育の理論・実践・評価」

(3) シンポジウム

「STEM・STEAM 教育の国際的な動向と次世代教育」

コーディネータ：大谷 忠氏（東京学芸大学）

登壇者：新井 健一氏（日本 STEM 教育学会会長）　松原 憲治氏（国立教育政策研究所）

磯崎 哲夫氏（広島大学）

米国に始まった STEM 教育推進の動きは，世界各国へ広まっている．最近では，Science（科学），Technology（技術），Engineering（エンジニアリング），M（数学）を柱とする STEM 教育の推進・普及に加え，Art（芸術）あるいは Liberal Arts（リベラルアーツ）を含めて STEAM 教育への注目も高まっている．本シンポジウムでは，STEM・STEAM 教育における国際的な動向について登壇者にご紹介頂くとともに，STEM・STEAM 教育の視点から見た次世代教育について考えていく．

(4) 課題研究発表

特定のテーマについて議論できる場とします．企画をお持ちの方は応募ください．詳細は「８．発表申込等について」をご覧ください．

(5) 一般研究発表

一般の口頭発表形式のセッションです．詳細は「８．発表申込等について」をご覧ください．

(6) インタラクティブセッション

ポスター発表もしくは実演紹介の形態で，研究内容についてインタラクティブにじっくりと語り合う場です．詳細は「８．発表申込等について」をご覧ください．

(7) その他の企画

8．発表申込等について

(1) 課題研究発表の申込・原稿提出

特定のテーマについて徹底的に議論できる場とします．企画をお持ちの方は応募ください．

なお，企画応募締切が例年より1週間ほど早くなっていますので，ご注意ください．

＜スケジュール（予定）＞

・企画応募締切：2020 年 4 月 17 日(金)【オーガナイザー → 年会企画委員会】
・受 理 審 議： 2020 年 4 月 27 日(月) ～ 5 月 1 日(金)【年会企画委員会】
・審議結果報告：2020 年 5 月 11 日(月)【年会企画委員会 → オーガナイザー】
・原稿提出期間：2020 年 5 月 18 日(月) ～ 6 月 10 日(水)【オーガナイザー → アップロード】

※ 6月10日(水)は，登壇者がオーガナイザーに提出する期限ではなく，オーガナイザーが登壇者全員の原稿をとりまとめて年会企画委員会に提出（「JSSE 年会申込 Web サイト」からアップロード）する期限です．なお，今大会より，登壇者自身によるアップロードも検討中です．詳細が決定次第，またあらためて通知します．

＜企画応募方法＞

・年会 Web サイト掲載の方法で，申し込んでください．

＜原稿提出方法＞

・年会 Web サイト掲載の方法で，「JSSE 年会申込 Web サイト」から必要事項を記入の上，完成原稿（発表１件あたり４ページまたは２ページ）の PDF ファイル（１ファイル約１MB 未満，セキュリティなし）を提出（アップロード）してください．

＜応募に当たっての留意事項＞

・オーガナイザー資格：会員でなければなりません．
・登壇者：登壇者を企画受付締切までに確定してください．課題研究発表での登壇は１回とし，登壇者の重複はできません．登壇を依頼される場合には，当該登壇者が他の課題研究発表と重複ができない点を周知・確認した上で確定するようにしてください．なお，登壇者とは別に指定討論者を立てる場合には，申請用紙に記入してください．指定討論者については，重複を認めます．
・登壇者資格：登壇者は会員，非会員を問いません．ただし，非会員による発表件数は，原則として当該課題研究における全発表件数の半数を超えないものとします．やむを得ずに半数を超える場合は，企画受付締切までにその理由を申請用紙に添えて申し込んでください．非会員の発表件数が全発表件数の半数を超えた場合で理由書の添付されていない企画は受理されません．非会員の発表件数が当該課題研究における全発表件数の半数を超えている企画について受理するかどうかは，年会企画委員会で審議します．なお，受理された企画であっても，受理後に登壇者の変更がなされ，非会員による発表件数が当該課題研究における全発表件数の半数を超えた場合，受理が取り消される場合もありますので，ご留意願います．

(2) 一般研究発表・インタラクティブセッションの申込・原稿提出

＜スケジュール（予定）＞

・申込及び原稿提出期間：2020 年 5 月 18 日(月) ～ 6 月 10 日(水)

※申込と原稿提出を同時に行ってください．

※期日等に変更が生じた場合は，学会 Web や科学教育研究レターなどで通知します．

＜申込及び原稿提出方法＞

・年会 Web サイト掲載の方法で，「JSSE 年会申込 Web サイト」から必要事項を記入の上，完成原稿の PDF ファイル（１ファイル約１MB 未満，セキュリティなし）を提出（アップロード）してください．
・書式や留意事項等の詳細は，「日本科学教育学会 年会論文集 執筆要項」をご覧ください．

＜資格・登壇可能件数＞

・登壇者資格：会員でなければなりません.

※本欄における「会員」とは，学会事務局が入会申込書の受付を済ませていることを意味します．ただし，発表申込及び原稿提出期間と年会開催日程が学会の事業年度（毎年 7月1日から翌年 6月30日）をまたぐため，入会申込書の受付を済ませた者の入会時期（入会手続きの完了時期）については，発表申込及び原稿提出期間の年度ではなく，年会が開催される新年度からの入会でも可とします.

・登壇者として申込可能な一般研究発表・インタラクティブセッションの件数は，各１件です．なお，一般研究発表・インタラクティブセッションの登壇者は，課題研究，その他の企画にも登壇することができます.

＜発表時間＞

・一般研究発表の持ち時間は 20 分程度（発表 15 分，質疑・討論５分）を予定しています.

・インタラクティブセッションは２時間の発表時間を設定する予定です.

（3）年会論文集原稿の執筆内容に関する留意事項

原稿執筆にあたっては，次の要件を満たすように心がけてください.

◆研究領域

日本科学教育学会の会員が関心を持つ研究領域の研究である.

◆主題または問題の所在

問題の所在が明快である.

◆研究の背景

関連研究，依拠する理論，関連する実践等によって，研究の背景が明示されている.

◆研究の方法

研究の方法論，手順，計画などが適切で，それらが明示されている.

◆結果と知見

得られた結果，知見，アイデア等が明示されている.

◆結論

問題の所在に即した結論や課題が明示されている.

9．各委員会等による企画

（1）若手活性化委員会

・25日（火）の午後から夜にかけて，チュートリアル，スタートパーティを計画中です.

（2）国際交流委員会

・26日（水）の昼に，国際ランチョン・ミーティングを計画中です.

１０．論文集USBの廃止について

・論文集 PDF が収められた USB の配布はいたしませんので，ご注意下さい．要旨集（紙媒体）の配布は，これまで通り継続する予定です.

・論文集 PDF の事前ダウンロードについては, 従来通り, 事前参加申込者にパスワードを通知致します.

・論文集 PDF の年会当日ダウンロードについては，参加受付時に，パスワードとダウンロード方法を明記した用紙を配布し, 個人所有のモバイル WiFi ルーター等を介してインターネット上で行えるように

する予定です（会場には，フリーでアクセスできるインターネット環境は限られておりますのでご注意下さい）．また，インターネットを介さないでもダウンロードできるように，当日，ダウンロード用の USB 数本やパソコン数台を用意しておく予定です．

１１．参加費

・Web 参加申込期日：2020 年 6 月 10 日（水）～8 月 10 日（月）17:00
・発表申込・原稿提出に加えて，Web 上からの参加申込もお願いします．発表申込だけですと，参加申込が行われていない状態となってしまいますのでご注意ください．
・参加費等事前振込（送金）期限：8 月 10 日（月）17:00
・申込先：年会 Web サイトの参加申込用リンク（日本旅行（株）が管理）からお申し込みください．
・姫路コンベンションビューローを通して，大会運営への補助金を申請する予定です．補助を受けるためには，県外からの参加者で姫路市内のホテルに宿泊する方の「都道府県・お名前・宿泊先ホテル名」の情報が必要です．web 参加申し込み画面に入力箇所がございますので，ご協力いただけますよう，よろしくお願い申し上げます（いただいた情報は，補助金申請のみに利用いたします．宿泊先ホテルが未定の場合は「未定」を選択し，大会当日に受付にてお教えいただけましたら幸いです）．

参加費・懇親会費一覧表

参加費	事前（8 月10日17:00まで）	当日
正会員・シニア会員	￥ 6,000	￥ 8,000
学生会員	￥ 4,000	￥ 5,000
非会員［学生以外］	￥ 9,000	￥ 11,000
非会員［学生］	￥ 6,000	￥ 7,000
懇親会費	事前（8月10日17:00まで）	当日
正会員・シニア会員・名誉会員	￥ 6,000	￥ 8,000
学生会員	￥ 3,000	￥ 4,000
非会員［学生以外］	￥ 7,000	￥ 8,000
非会員［学生］	￥ 3,000	￥ 4,000

※参加費には，年会論文要旨集（冊子体）1 冊，年会論文集ダウンロード案内が含まれています．
※事前参加申し込みをされた方は，事前に年会論文集をダウンロードすることができます．
※支払方法：年会 Web サイトに掲載の方法で送金してください．手数料はご負担ください．
※事前申込期限（8 月 10 日）17:00 以降の申し込み，送金の場合は，当日参加費・当日懇親会費の金額のお支払いになりますことをご了承ください（当日，受付にて差額を申し受けます）．
※参加費等の支払いは，クレジットカード決済の他，銀行振り込みが利用できます．申し込み画面で「銀行振り込み」をお選びいただいた場合，振込先口座番号は申込者によって異なります．受付完了メールで個人に割り当てられた振込先口座番号を確認の上，期日までに入金ください．
※申込後（参加費・懇親会費・弁当代を送金後）のキャンセルの場合，理由の如何を問わず，返金はできかねますので予め承知願います．ただし，感染症予防のために 8 月 18 日までに大会中止が決定した場合には，返金手数料を差し引いた上で，懇親会費・弁当代のみを返金いたします．宿泊プランのキャンセルにつきましては，別途，日本旅行（株）の規定によります．

１２．懇親会

懇親会は原則として，年会 Web サイトからの事前申込みです.

・日時：8 月 26 日（水）18:30～20:30

・会場：姫路商工会議所 2 階大ホール

・懇親会費：「参加費・懇親会費一覧表」をご参照ください.

・申込先：参加申込みと合わせて，年会 Web サイトの参加申込み用リンクからお申し込みください.

・支払方法：参加費と合わせて送金してください.

・当日申込：余裕がある場合には当日申込も受け付ける場合もありますが，定員になり次第，締め切らせていただきますことをご了承ください.

１３．宿泊と弁当の斡旋

上記「11.参加費」からの参加申込時・送金時に，日本旅行（株）を通して次の申込も可能です.

（１）宿泊：8 月 24 日（月）～27 日（木）の姫路駅周辺のホテルを申込可能です.

（２）弁当：25 日（火）と 26 日（水）と 27 日（木）の弁当を申込可能です.【事前予約のみ】

※姫路商工会議所のレストラン（地下 1 階：SEIKO CLUB　全 90 席）は，11:30～15:00（オーダーストップ 14:30）に営業しております．http://seiko-club.com/new_restaurant_lunch_2003.php

１４．台風や災害等で中止になった場合の対応

会期中に台風・地震など災害が起こった場合，姫路付近の交通機関が運行取りやめを予告している場合，または，伝染病の感染予防による中止等の対応につきましては，開催校である兵庫教育大学の規程等を準用して判断し，年会 Web サイト等を通じてご案内致します．なお，これらによる中止（途中中止を含む）の場合は，参加費・懇親会費・弁当代の払い戻しは行いません（ただし，感染症予防のために 8 月 18 日までに中止が決定した場合には，返金手数料を差し引いた上で，懇親会費・弁当代のみを返金します）．宿泊プランのキャンセルにつきましては，別途，日本旅行（株）の規定によります．予めご了承下さい.

１５．託児サービス

会期中，会場にて保育士（NPO法人 子育て応援隊スマイルキッズ）による無料の託児サービスを行います【事前予約のみで先着10名程度まで】．託児対象幼児は，１歳～未就学児です（託児対象幼児の兄弟姉妹で，小学生２年生までのお子様につきましては，ご相談ください）．ご希望の方は，年会Webサイトより【託児サービス利用にあたって】の内容を確認いただき，以下の情報を記入の上，5月22日（金）までに下記のアドレス宛に仮申込みください．受け入れの可否，及び詳細につきましては，5月末日までにメールにてお返事差し上げます．その際，改めてお送りする「利用申請書」に緊急時の連絡先やお子様の情報（アレルギーの有無等，託児に際し気を付けてほしいことや心配なこと）を記入の上，FAXにて提出いただきます．定員に達した場合，申込み受付期間内であっても，お受けできない場合がございますので，早めのお申込みをいただきますようお願いいたします.

日本科学教育学会第44回年会実行委員会（担当：加藤久恵）

E-mail：　jssehyogo44takuji[at mark] gmail.com

※[at mark]は@に置き換えてください.

−−−−−（以下，メールにて連絡いただく内容）
■申込者のお名前（　　）
■お子様の年齢と人数（　　）
■ご希望の時間帯（必要な時間帯を記入ください）
・8月25日（火）9:00-17:00のうち（　　）
・8月26日（水）9:00-17:30のうち（　　）
・8月27日（木）9:00-15:00のうち（　　）
ーーーーーー

１６．連絡先

日本科学教育学会第 44 回年会実行委員会
E-mail：jssehyogo44 [at mark] gmail.com
※[at mark]は@に置き換えてください.

１７．第44回年会実行委員会・年会企画委員会

（1）年会実行委員会

委 員 長　松本伸示（兵庫教育大学）
副委員長　山本智一（兵庫教育大学）
委　　員　石原諭（兵庫教育大学），猪本修（兵庫教育大学），笠原恵（兵庫教育大学），
加藤久恵（兵庫教育大学），溝邊和成（兵庫教育大学），
宮田佳緒里（兵庫教育大学），森山潤（兵庫教育大学），山口忠承（兵庫教育大学）

（2）年会企画委員会

委 員 長　林　敏浩（香川大学）
副委員長　瀬戸崎典夫（長崎大学），向　平和（愛媛大学）
幹　　事　加藤久恵（兵庫教育大学）
担当理事　大谷　忠（東京学芸大学），山本智一（兵庫教育大学）
委　　員　川上　貴（宇都宮大学），川崎弘作（岡山大学），木村優里（NPO 法人東京学芸大学こども未来研究所），北島茂樹（明星大学），高井吾朗（愛知教育大学），高橋一将（北海道教育大学），高橋　聡（東京理科大学），野添　生（宮崎大学），服部裕一郎（高知大学），日野圭子（宇都宮大学），谷塚光典（信州大学），山田真子（長崎大学）

新型コロナウイルス感染症に関する研究会の対応について

会長　中山　迅

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う，2020 年 6 月末までの研究会の対応についてお知らせします．内容や適応期間などは，状況により変更となる可能性があります．

《研究会を通常の現地開催とする場合の参加者へのお願い》
・風邪のような症状，発熱や呼吸器症状がある方は参加をご遠慮ください．
・手や指の適切な洗浄，咳エチケット等を心がけてください．
・マスク着用の奨励いたします．

《研究会をオンライン開催（試行）とする場合》
・研究会は実施するが，開催形態を通常の現地開催ではなく，オンライン開催（試行）とする場合があります．
・開催形態の決定は，研究会担当校の判断に拠るものとします．
・開催形態の決定については，発表予定者には，開催担当者からメールにてお知らせいたします．また，随時本学会ホームページにも掲載いたしますのでご確認ください．
・オンライン開催（試行）の詳細（発表方法や参加方法など）については，発表予定者には，開催担当者からメールにてお知らせいたします．また，随時本学会ホームページにも掲載いたしますのでご確認ください．

《研究会を中止する場合》
・現地開催とオンライン開催（試行）のいずれも行わずに，研究会の開催そのものを中止する場合もあります．
・中止の決定は，研究会担当校の判断に拠るものとします．
・開催中止の決定については，発表予定者には，開催担当者からメールにてお知らせいたします．また，随時本学会ホームページにも掲載いたしますのでご確認ください．

《発表の取り扱い》
・オンライン開催（試行）で何らかの理由で発表ができない場合や研究会が中止された場合，および感染症の疑い・発熱等で参加をご遠慮いただいた方につきまして，予定されていたご発表は，既発表のものとして扱います．
・ご投稿いただいた論文は，既発表のものとして J-Stage への掲載を行いますので，投稿料の返金はいたしません．

研究会投稿料に関するお知らせ

2019 年度の研究会から，第 1 著者の方に投稿料をお支払いいただくことになりましたので，以下に詳細をお知らせいたします.

［投稿料の金額と要件］

【1】金額 (1 論文あたり)

・第 1 著者が会員の場合　4 ページ論文：4,000 円，6 ページ論文：6,000 円

・第 1 著者が非会員の場合　4 ページ論文：8,000 円，6 ページ論文：10,000 円

※振込手数料を別途ご負担ください.

※振込者名は，原則として第 1 著者名でお願いします．他の連名著者が支払う場合には，通信欄もしくは送信者名の冒頭に必ず第 1 著者名を記載してください.

※請求書や領収書が必要な場合には, 宛名 (所属・名前) を申込み時に, 事務局 (jsse[atmark]nacos.com) にお知らせください.

【2】事前振込となります.

【3】振込期日は原稿の提出日と同日です.

【4】期日までに入金が確認でき，原稿が提出された発表のみ，研究会の 2 日前に J-Stage に論文を公開します.

※振込手続の際には，入金日をご確認うえ，期日に間に合うようご注意ください.

（期日までにご入金が確認できない場合は，J-Stage に論文は公開されず，発表はできません.）

・学生会員も同様です.

・発表申込み時に「入会申込み」が完了していれば，会員として扱います.

・１つの研究会で第１著者として申込みできるのは，１件です.

・当日，発表者として登壇できるのは，原則第１著者とします.

・一度入金された投稿料は，いかなる場合も一切返金しません．返金に関する問い合わせへの対応も一切いたしませんので，予めご了承ください.

［送金先（郵便振替貯金口座)］

加入者名：一般社団法人日本科学教育学会

口座番号:00170-6-85183　（他金融機関からの送金の場合 ： 〇一九 (ゼロイチキュウ)店　当座　0085183）

※通信欄に，必ず「発表する研究会名（〇〇支部あるいは若手活性化委員会)」「第 1 著者氏名」を記入してください. 記入できない場合は, 別途メールにてご連絡ください. (連絡先: jsse[atmark]nacos.com)

※「振替払込請求書兼受領証」をもって領収書に代えさせて頂きます.

学会発行の領収書がご入用の場合は, 払込取扱票の通信欄に, 1) 領収書希望, 2) 宛名をご記入の上, ご送金下さい．別途事務局宛 (jsse[atmark]nacos.com) メールでも承ります.

2019 年度研究会開催のお知らせ

開催計画

開催支部	開催日	会場
東北支部	2019 年 11 月 30 日（終了）	岩手大学
九州沖縄支部	2019 年 11 月 30 日（終了）	琉球大学教育学部
若手活性化委員会	2019 年 12 月 21 日（終了）	長崎大学・文京キャンパス
北海道支部	2020 年 3 月 7 日（中止）	北海道教育大学旭川校　自然科学棟 N123 他
北陸甲信越支部	2020 年 3 月 7 日（中止）	上越教育大学　人文棟 113，114
南関東支部	2020 年 3 月 21 日（中止）	東京学芸大学小金井キャンパス講義棟 N411
北関東支部	2020 年 5 月 16 日	群馬大学教育学部 C 棟
四国支部	2020 年 5 月 23 日	徳島大学総合科学部 1 号館
中国支部	2020 年 5 月 30 日	オンライン開催（試行）~~福山市立大学~~
東海支部	2020 年 6 月 10 日	B・nest（ビネスト）静岡市産学交流センター・静岡市中小企業支援センター

研究会に関する最新情報は学会 Web ページに掲載しますので，ご確認ください．
※右の QR コードより，学会 Web ページ（研究会案内）にアクセスできます．
http://www.jsse.jp/jsse/modules/note7/

2019 年度第 7 回日本科学教育学会研究会（北関東支部開催）

［テーマ］知性を高め未来を創る科学教育
［主　催］一般社団法人　日本科学教育学会
［日　時］令和 2（2020）年 5 月 16 日（土）9:30～15:00（予定）
［会　場］群馬大学　教育学部 C 棟
〒371-8510　群馬県前橋市荒牧町 4-2
［対　象］会員，教員，学生，社会人
［参　加］発表の有無にかかわらず参加できます．会員でない方もご参加いただけます．
参加費は無料です．
［担　当］2019 年度第 7 回日本科学教育学会研究会・企画編集委員：小泉 健輔
〒371-8510　群馬県前橋市荒牧町 4-2　群馬大学教育学部
Tel/Fax (027-220-7204)

多数の方々のお越しをお待ちしております．

日本科学教育学会　北関東支部長　高藤清美（筑波学院大学）

2020 年度第 8 回日本科学教育学会研究会（四国支部開催）

［テーマ］科学教育温故知新
［主　催］一般社団法人　日本科学教育学会
［日　時］令和 2 年 5 月 13 日（土）　9：00～17：00
［会　場］徳島大学総合科学部 1 号館
〒770-8502　徳島市南常三島町 1 丁目 1 番地
［対　象］ 会員，教員，学生，社会人
［参　加］発表の有無にかかわらず参加できます．会員でない方もご参加いただけます．
参加費は無料です．
［担　当］2020 年度第 8 回日本科学教育学会研究会　実行委員長：佐伯昭彦
〒772-8502 鳴門市鳴門町高島字中島 748　鳴門教育大学大学院学校教育研究科
Tel（088-687-6395）
E-mail：asaeki(atmark)naruto-u.ac.jp

多数の方々のお越しをお待ちしております．

日本科学教育学会　四国支部長　大橋淳史(愛媛大学)

2019 年度第９回日本科学教育学会研究会（中国支部開催）

［テーマ］新学習指導要領を踏まえた科学教育の展望
［主　催］一般社団法人　日本科学教育学会
［日　時］令和２年（2020）5 月 30 日（土）　10：00～15：00
［会　場］オンライン開催（試行）~~福山市立大学~~
［対　象］ 会員，教員，学生，社会人
［参　加］発表の有無にかかわらず参加できます．会員でない方もご参加いただけます．
参加費は無料です．
［担　当］2019 年度第９回日本科学教育学会研究会・企画編集委員：山中　真悟
〒721-0964　広島県福山市港町 2-19-1　福山市立大学　教育学部
Tel：084−999−1081
E-mail：s-yamanaka(atmark)fcu.ac.jp（山中真悟）

多数の方々のお越しをお待ちしております．

日本科学教育学会　中国支部長　栢野　彰秀（島根大学）

2019 年度第 10 回日本科学教育学会研究会（東海支部開催）

［テーマ］これからの人材育成を考える科学教育

［主　催］一般社団法人　日本科学教育学会

［日　時］令和 2 年（2020）6 月 20 日（土）　10：00～16：00（予定）

［会　場］B・nest（ビネスト）静岡市産学交流センター・静岡市中小企業支援センター
〒420-0857　静岡県静岡市葵区御幸町 3 番地の 21　ペガサート 6 階・7 階

［対　象］ 会員，教員，学生，社会人

［参　加］発表の有無にかかわらず参加できます．会員でない方もご参加いただけます．
参加費は無料です．

［申込み先］2019 年度第 10 回日本科学教育学会研究会・企画編集委員：山本 高広
〒422-8529 静岡県静岡市駿河区大谷 836 静岡大学学術院教育学領域 教育学部 理科教育専修
Tel/Fax（054-238-4633）
E-mail：yamamoto.takahiro(atmark)shizuoka.ac.jp（山本高広）

［発表申込・論文提出締切］

発表は，単名または連名発表者に 1 名以上の会員を含むことが条件となります．
希望される方は，氏名，所属，発表題目，E-mail アドレス，電話番号，連絡先住所，使用機器を明記した E-mail を企画編集委員：山本高広（静岡大学）までお送りください．
発表申込締切は，令和２年（2020）5 月 11 日（月）です．（開催 40 日前）
研究会研究報告の原稿執筆要項は学会ホームページをご参照ください．
〈URL：http://www.jsse.jp/~kenkyu/2018/WritingGuidelineFrom2019.pdf〉
研究会研究報告の原稿例も学会ホームページをご参照ください．
〈URL：http://www.jsse.jp/~kenkyu/2018/WritingExampleFrom2019.docx 〉
原稿投稿料の支払いと原稿の提出締切は，令和２年（2020）5 月 31 日（日）です．
次のウェブサイトから投稿してください．
〈https://jsse-kenkyukai-form.jp/〉
研究会情報のプルダウンメニューで「東海支部」を選んでください．
投稿完了メールは＜info(atmark)jsse-kenkyukai-form.jp＞より自動送信されます．このアドレスからのメールを受信できるように，あらかじめフィルタ設定等をご確認ください．
アドレスの(atmark)の部分は＠です．
原稿提出が指定の期日に遅れますと，投稿できなくなり，自動的に取り消しとなります．また，原稿投稿料が指定の期日に遅れますと，発表できませんので，ご注意ください．

多数の方々の申込をお待ちしております．

日本科学教育学会　東海支部長　大鹿聖公（愛知教育大学）

国際学会参加報告（62）
－ 日越大学交流会参加報告 －

2020 年 2 月 19 日（水)に JST 東京本部 B１F 大会議室において，科学技術分野における交流プログラムである「日本･アジア青少年サイエンス交流事業（さくらサイエンスプラン)」の一つである日越大学交流会が開催された．さくらサイエンスプランは，アジアを中心とする国々と科学技術イノベーションに貢献しうる人材育成との研究交流を目的としている．

ベトナムからは，ベトナム教育訓練省（MOET)，ベトナム科学技術省（MOST)，ベトナム科学技術連合（VUSTA）及び Hanoi University of Science and Technology，VNU, Ho Chi Mihn City, University of Science, VNU University of Science, Vietnam NationalUniversity, Hanoi , VNU University of Science, Vietnam NationalUniversity, Hanoi，University of Da Nang, University of Science andTechnology，University of Da Nang, University of Science andTechnology，Ho Chi Mihn City University of Technology，Ho Chi Mihn City University of Technology，Vietnum National University of Agriculture，Vietnum National University of Agriculture，University of Medicine and Pharmacy at Ho Chi MihnCity，University of Medicine and Pharmacy at Ho Chi MihnCity，Electric Power University，Electric Power University，The University of Danang の 17 大学が参加した．日本からも九州大学，広島大学，大阪大学，名古屋工業大学，山形大学など 17 大学が参加した．

当日は各大学が，大学の特色や発表者が取り組んでいる研究テーマに関してプレゼンと質疑応答が行われた（図 1)．プレゼンの順序が一番最初であったハノイ工科大学（Hanoi University of Science and Technology）は，ベトナムの最初の技術系総合大学であり，情報通信学部（Faculty of Information and Communication Technology）や応用数学・情報学部（Faculty of Applied Mathematics and Informatics)，工業教育学部(Faculty of Engineering Education)等の理系学部だけでなく, 社会科学部(Faculty of Social Science)等の学部もあり，文理融合により，新しい時代の社会的課題や最先端の科学技術イノベーションに取り組んでいるとのことであった．

ダイヤモンド・プリンセス号乗客のコロナ感染が発覚し，世界的にも流行が始まった時期に開催されたが，活発に質疑が行われ，日越大学間の交流が深められた．

図 1　質疑の様子

図２　参加者による集合写真

（山形大学・加納寛子）

国際学会開催情報

2020 年

The 6th International Conference on Learning and Teaching—ICLT 2020
開催地：Macau, China
期間：2020 年 5 月 18-20 日
http://www.iclt.org/

EdMedia
開催地：Amsterdam, Netherlands
期間：2020 年 6 月 18-20 日
https://www.aace.org/conf/edmedia/
☆特色：地元の学校見学のツアーが計画されることがある(毎回ではない)ので，海外の学校を見学してみたいという人にお勧め.

The World Science Technology Engineering and Mathematics (STEM) Education Conference
※JSSE が加入する The International Council of Associations for Science Education (ICASE) と Istanbul Aydin University とが共催で開催します.
開催地：イスタンブール
期間：2020 年 6 月 18-20 日
アブストラクト提出締切：5 月 15 日
http://www.worldstemed.org/

AACE International Conference & Expo
開催地：Chicago, USA
期間：2020 年 6 月 28 日-7 月 1 日
https://web.aacei.org/conferences-events

The 6th International STEM in Education Conference
開催地：Vancouver, Canada
期間：2020 年 7 月 9-11 日
http://stem2020.ubc.ca/

26th IUPAC International Conference on Chemistry Education
開催地と期間：2 年ごとに開催される化学教育の国際会議．今回は南アフリカ・ケープタウンで 2020 年 7 月 13-17 日を予定していたが 2021 年 1 月 26-30 日へ延期された．
https://www.icce2020.org.za/

ICEMT 2020-The 4th International Conference on Education and Multimedia Technology
開催地：京都，日本
開催期間：2020 年 7 月 19-22 日
論文の提出締め切り：2020 年 4 月 20 日
査読結果の通知：2020 年 5 月 15 日
出版用カメラレディ最終校正原稿の締め切り：2020 年 6 月 5 日
http://www.icemt.org/

24th International Conference on Knowledge-Based and Intelligent Information & Engineering Systems
開催地：Verona, Italy
開催期間：2020 年 9 月 16-18 日
論文の提出締め切り：2020 年 4 月 3 日
査読結果の通知：2020 年 5 月 1 日
Elsevier 出版用カメラレディ最終校正原稿の締め切り：2020 年 5 月 29 日
http://kes2020.kesinternational.org/
コロナのためバーチャルプレゼンテーションを選択できる．詳細は下記参照．
http://kes2020.kesinternational.org/covid19_kes20.pdf

第 44 回年会におけるチュートリアル・スタートパーティ予告（第３報）

2020 年 8 月 25 日（火）～27 日（木）に姫路商工会議所で開催されます第 44 回年会において，チュートリアル，スタートパーティを大会初日の 8 月 25 日（火）の午後に開催予定です．

１．企画内容

(1)チュートリアル

「今年のチュートリアルは「研究方法論（methodology）」をテーマに行う予定です．今年のチュートリアルも，昨年と同様に，『科学教育研究』に採録経験のある先生をゲストスピーカーとしてお招きします．現在，ゲストスピーカーは，主に質的分析で研究されている舟橋友香先生（奈良教育大学）と，主に量的分析で研究されている中村大輝先生（広島大学大学院）のお二人の予定です．二人の先生には，具体的な分析手法のほか，「どのような認識論に基づいて研究を行ったのか」，「どのように研究をデザインしていったのか」などについて詳しく語ってもらう予定です．このように，研究手法だけでなく，その背後にある認識論や研究デザインなどについても考えることができるチュートリアルにする予定です．みなさんの研究の幅を広げる機会にもなると思いますので，興味のある方はぜひご参加ください．

(2)スタートパーティ

若手研究者の交流の活性化を図る「スタートパーティ」を今年も開催します．夜の姫路を楽しみましょう！

※今年はフィールドワークを予定しておりません．ご留意ください．

２．その他

情報は，若手活性化委員会 Facebook ページやメーリングリストで続々公開しております．どうぞご期待下さい．

○若手活性化委員会 Facebook
https://www.facebook.com/jssewakate/

○JSSE 若手研究者メーリングリスト登録 URL
https://goo.gl/tClQb4

（日本体育大学・雲財寛）

編集委員会だより

特集のお知らせ

編集委員会では，下記の主旨で，「科学教育研究」第 45 巻第 2 号での特集を企画します．研究論文，総説，展望，資料，プラザ，全ての種別の原稿を募集いたします．ふるってご投稿のほどお願い申し上げます．

なお，投稿規定により，「科学教育研究」への投稿論文は，筆頭著者が日本科学教育学会の会員である必要がありますので，その点ご注意ください．

編集委員長 二宮裕之
特集編集部会長 清野辰彦

記

特集名：「STEM/STEAM 教育に関する理論的・実証的研究」

現在，人工知能（AI），ビッグデータ，Internet of Things（IoT），ロボティクス等の先端技術が産業や生活に急速に取り入れられ，社会は急激に変化してきている．今後，この変化は一層増大し，Society 5.0 と呼ばれる超スマート社会が到来するとみられている．こうした社会において，一人一人が自分の役割を見出し，豊かな人生を生きていくためには，様々な知恵や感性ならびに資質・能力を身につけていくことが必要不可欠となる．

上記の資質･能力等を育成していくにあたって，STEM（Science, Technology, Engineering and Mathematics）教育や STEAM（Science, Technology, Engineering, Arts and Mathematics）教育が注目されている．STEM 教育，STEAM 教育では，教科横断的な学習等を通して，各教科での学習を実社会での課題解決に生かしていくことを目的としているからである．実際，中央教育審議会諮問：「新しい時代の初等中等教育の在り方について（抄）」，教育再生実行会議提言：「技術の進展に応じた教育の革新」ならびに，内閣府：「統合イノベーション戦略 2019」等では，STEAM 教育の推進が提言されるとともに，産学連携や地域連携による STEAM 教育の事例の構築や収集，モデルプランの提示が課題として明確に指摘されている．このように，これからの社会で豊かに生きていくために必要な資質・能力等の育成に向け，STEM/STEAM 教育は，必要かつ重要な教育となっていくが，STEM/STEAM 教育の在り方，カリキュラム研究，教材開発研究，授業構成研究，授業実践研究，評価研究，教師教育研究等，進展させるべき研究課題も多い．

このような背景を踏まえ，本特集では，特集テーマを「STEM/STEAM 教育に関する理論的・実証的研究」とし，以下の研究領域の論文を募集する．

・STEM/STEAM 教育に関する総説
・STEM/STEAM 教育に関する理論的研究
・STEM/STEAM 教育に関する実践的研究
・STEM/STEAM 教育に関する国際比較研究・調査研究

・その他，STEM/STEAM 教育に関する研究
　－STEM/STEAM 教育に関する評価研究
　－STEM/STEAM 教育に関する教員養成研究・教師教育研究など

特集編集部会の構成メンバー
部会長：清野辰彦（東京学芸大学）
副部会長：人見久城（宇都宮大学）
特集編集部会委員：栢野彰秀（島根大学），内海志典（岐阜大学），畑中敏伸（東邦大学），
野添　生（宮崎大学），村松浩幸（信州大学），磯部征尊（愛知教育大学），
渡辺雄貴（東京理科大学），瀬戸崎典夫（長崎大学），林　敏浩（香川大学），
楠　房子（多摩美術大学），二宮裕之（埼玉大学），日野圭子（宇都宮大学），
茅野公穂（信州大学）など

事前申込締切：2020 年 8 月 31 日
＊ 査読プロセスを円滑に進めるため，特集はオンラインでの投稿前に「事前申込」を設けております．投稿を予定している方にはたいへんお手数ですが，著者名・所属，タイトル，論文種別，E-mail アドレス，電話番号，連絡先住所を jsse-hen [atmark] nacos.com までお送りください．事前申込せずに投稿する場合は，投稿締め切り（9 月 30 日）までにご投稿ください．

投稿受付開始：2020 年 5 月 1 日
投稿締め切り：2020 年 9 月 30 日
＊ 特集に投稿する場合は，投稿システムの「手順 6: 設問」画面の「掲載号」で「特集号」を選択してください．

発刊予定：2021 年 6 月

投稿論文の取り扱い
本特集の刊行までに採否決定されない投稿論文については，一般論文として査読を継続いたします．

2019 年度第２回編集理事会報告

2020 年 3 月 21 日（土）オンライン会議システム Zoom を利用した遠隔会議で開催された．まず，2020 年 2 月 29 日現在の「科学教育研究」の編集状況について，以下の通りに報告された．

１．新規投稿論文（2020.2.1～2020.2.29）：6 編

【内訳】和文 6 編，英文 0 編

２．査読中論文（2020.2.29 現在）：20 編

【内訳】担当編集委員選定中：2 編

査読者選定中：2 編

査読中（1 回目）：9 編

担当編集委員による第 1 審総合判定中：1 編

改訂稿待ち：4 編

査読中（2 回目）：1 編

担当編集委員による第 2 審総合判定中：1 編

編集委員長による最終判定中：0 編

３．掲載決定論文（2020.2.1～2020.2.29 現在）：4 編

【内訳】研究論文：3 編

総説・展望：0 編

資料：1 編

プラザ：0 編

【合計】44-2 号：4 編（通算 5 編），44-3 号：0 編（通算 0 編）

次に，第 44 巻第 2 号の特集「社会に効果的に適応できる資質・能力の育成と評価」，及び第 44 巻第 2 号の特集「次世代を担う若手研究者の科学教育研究」の進捗状況について報告があった．また，第 45 巻第 2 号の特集「STEM/STEAM 教育に関する理論的・実証的研究」について，趣旨と特集編集部会の構成メンバーについて協議した．

次の編集理事会は，2020 年 6 月 20 日（土）12:00～14:00，場所は，内田洋行新川本社を予定している．

「科学教育研究」投稿状況および掲載決定状況

(2020年2月29日現在)

	新規投稿論文数（編）		審査中（編）		掲載決定論文数（掲載号）		招待論文数（掲載号）		掲載不可論文数	
	和　文	英　文	和　文	英　文	和　文	英　文	和　文	英　文	掲載不可	辞退
2018年　2月	7	0	30	1	1 (42-2) 0 (42-3)	0 (42-2) 0 (42-3)	0 0		3	0
2018年　3月	15	0	37	1	4 (42-2) 0 (42-3)	0 (42-2) 0 (42-3)	1 (42-2) 0		3	1
2018年　4月	14	0	42	0	1 (42-2) 3 (42-3)	0 (42-2) 0 (42-3)	0 0		4	2
2018年　5月	5	0	35	0	1 (42-2) 3 (42-3)	0 (42-2) 0 (42-3)	0 0	1 (42-2)	8	0
2018年　6月	6	0	35	0	3 (42-3) 0 (42-4)	0 (42-3) 0 (42-4)	0 0		3	0
2018年　7月	6	1	35	1	1 (42-3) 1 (42-4)	0 (42-3) 0 (42-4)	0 0		3	1
2018年　8月	6	1	30	1	6 (42-4) 0 (43-1)	0 (42-4) 0 (43-1)	0 0		6	0
2018年　9月	4	0	16	1	9 (42-4) 1 (43-1)	0 (42-4) 0 (43-1)	0 0		7	2
2018年　10月	14	0	26	1	0 (42-4) 1 (43-1)	0 (42-4) 0 (43-1)	0 0		2	1
2018年　11月	5	0	24	1	0 (42-4) 1 (43-1)	0 (42-4) 0 (43-1)	0 0		6	0
2018年　12月	4	0	26	1	1 (43-1) 0 (43-2)	0 (43-1) 0 (43-2)	0 0		1	0
2019年　1月	8	0	27	0	0 (43-1) 5 (43-2)	0 (43-1) 0 (43-2)	0 0		4	0
2019年　2月	2	0	24	0	0 (43-1) 4 (43-2)	0 (43-1) 0 (43-2)	0 0		1	0
2019年　3月	11	0	28	0	2 (43-2) 0 (43-3)	0 (43-2) 0 (43-3)	0 0		4	1
2019年　4月	18	0	39	0	2 (43-2) 1 (43-3)	0 (43-2) 0 (43-3)	0 0		4	0
2019年　5月	7	0	39	0	0 (43-2) 2 (43-3)	0 (43-2) 0 (43-3)	2 0		5	0
2019年　6月	4	0	37	0	2 (43-3) 0 (43-4)	0 (43-3) 0 (43-4)	0 0		4	0
2019年　7月	4	0	36	0	1 (43-3) 2 (43-4)	0 (43-3) 0 (43-4)	0 0		1	1
2019年　8月	1	0	25	0	0 (43-3) 4 (43-4)	0 (43-3) 0 (43-4)	0 0		7	1
2019年　9月	8	0	13	0	11 (43-4) 0 (44-1)	0 (43-4) 0 (44-1)	0 0		8	1
2019年　10月	9	0	20	0	0 (43-4) 0 (44-1)	0 (43-4) 0 (44-1)	0 0		2	0
2019年　11月	5	0	20	0	1 (44-1) 0 (44-2)	0 (44-1) 0 (44-2)	0 0		4	0
2020年　12月	6	0	18	0	2 (44-1) 0 (44-2)	0 (44-1) 0 (44-2)	0 0		6	0
2020年　1月	8	1	21	1	1 (44-1) 1 (44-2)	0 (44-1) 0 (44-2)	0 0		3	0
2020年　2月	6	0	19	1	4 (44-2) 0 (44-3)	0 (44-2) 0 (44-3)	0 0		4	0

学会員の皆様へ

異動等による連絡先変更

学会事務局

ご所属先・ご住所・メールアドレス・郵便物送付先など変更がありましたら，なるべく速やかにご登録変更手続きをお願いいたします．ご登録内容の変更は，氏名および変更内容を明記の上，日本科学教育学会事務局宛にご連絡ください．メール，FAX，郵送にて承ります．

〒602-8048　京都市上京区下立売通小川東入 中西印刷株式会社 学会部内
一般社団法人 日本科学教育学会事務局
FAX：075-415-3662　E-mail：jsse [atmark] nacos.com

広報委員会からのお知らせ

科学教育研究レター第 247 号をお届けします．一般社団法人日本科学教育学会の広報活動についてお気づきの点などがございましたら，学会 Web サイトにある「お問い合わせ」をご利用のうえ，お知らせください．

担当理事： 舟生日出男（創価大）　谷塚光典（信州大）

委　　員： 内ノ倉真吾（鹿児島大）　益川弘如（聖心女子大）　竹中真希子（大分大）
縣　秀彦（国立天文台）　加納寛子（山形大）　島田和典（東京学芸大）
高橋　聡（東京理科大）

幹　　事： 辻山洋介（千葉大）　石﨑友規（常磐大）

科学教育研究レター編集　日本科学教育学会広報委員会

一般社団法人日本科学教育学会　Japan Society for Science Education

ＵＲＬ： *http://www.jsse.jp*

□ 事務局　中西印刷（株） 学会部　内　ＴＥＬ：075-415-3661　ＦＡＸ：075-415-3662
E-mail : *jsse [at mark] nacos.com*
〒602-8048　京都市上京区下立売通小川東入ル

□編集事務局（論文投稿・査読編集）　ＴＥＬ：075-415-3155　ＦＡＸ：075-417-2050
E-mail : *jsse-hen [at mark] nacos.com*
中西印刷（株） 学会部　内　〒602-8048　京都市上京区下立売通小川東入ル

郵便振替口座：00170-6-85183　日本科学教育学会
銀 行 口 座：みずほ銀行 京都中央支店　普通 2269008　日本科学教育学会